第45事業年度

(平成24年度)

事業報告書

自 平成24年4月1日

至 平成25年3月31日

第45事業年度事業報告書

(平成24年度)

自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日

平成24年度における当基金の業務の主な内容は、次の通りである。

I 平成24年度についての概要

1 契約数量について

年度当初の契約数量は、次表の通り1,485,914トン(前年比で95%、数量では14,210トンの減少)となったが、その後、畜産経営者の廃業等のため2,652トン(112戸)が減少した。

また、基金間移動により、契約転出件数46件(全農基金へ15件、商系基金へ31件)、 契約転出数量下期合計で5,345トン(全農基金へ1,055トン、商系基金へ4,290トン)で あった一方、契約転入件数は29件(全農基金から7件、商系基金から22件)、契約転 入数量下期合計では2,529トン(全農基金から741トン、商系基金から1,788トン)とな り、差し引きすると転出が上回り、契約件数で17件、契約数量で2,816トンの転出超 過となった。

この結果、今年度の確定契約数量は1.480.445トンとなった。

(単位:トン)

	当初契約数量	解約数量	基金間移動数量	確定契約数量
第1四半期	366,891.400			366,891.400
第2四半期	364,706.700	276.760		364,429.940
第3四半期	378,792.990	672.700	▲1,420.980	376,699.310
第4四半期	375,523.300	1,702.880	▲1,395.500	372,424.920
年度 計	1,485,914.390	2,652.340	▲2,816.480	1,480,445.570

2 補てん準備財産について

- 1. 通常補てん準備財産
 - (1) 通常補てん積立金
 - ① 積立金の額

本年度の単位数量当たりの積立金およびその負担額については、平成23年12月22日の第245回理事会並びに第181回評議員会で、トン当たり1,500円とし、その負担区分は下記の通り議決した。

負担区分	通常補てん積立金の額
加入生産者	トン当たり500円
加入会員	トン当たり250円
契約会員	(注) トン当たり750円(含積増金500円)
計	トン当たり1,500円

(注)契約会員の負担する積み増し分については、業務方法書第11条、第12条の定めるところによる。

また、新規加入者が既加入者との均衡を保つために納入する本年度の別途納入 金については、平成23年度末の通常補てん準備財産が赤字となるので、徴収しな いこととした。

② 積立金の積立について

平成24年度は、平成23年度末の通常補てん準備財産が50億7千万円の損失であること、更に、平成20年の価格差補てんに当たり、補てん財源の不足分を、(公社)配合飼料供給安定機構(以下「安定機構」という。)を経由して借入を行い補てんした借入金の返済額が年間で11億1千万円あることなどから、第1四半期から第4四半期までの全期について、積増金を含む積立金の積立を議決決定し、積立を受けた。

【第1四半期】

第1四半期の積立金については、平成24年4月25日に、基本積立金部分(トン当たり1,000円)プラス積増金部分(トン当たり500円)のトン当たり1,500円の、550,337,100円を受け入れた。

【第2四半期】

第2四半期の積立金については、平成24年6月25日に、基本積立金部分(トン当たり1,000円)プラス積増金部分(トン当たり500円)のトン当たり1,500円の、546,644,910円を受け入れた。

【第3四半期】

第3四半期の積立金については、平成24年9月25日に、基本積立金部分(トン当たり1,000円)プラス積増金部分(トン当たり500円)のトン当たり1,500円の、565,048,965円を受け入れた。

【第4四半期】

第4四半期の積立金については、平成24年12月25日に、基本積立金部分(トン当たり1,000円)プラス積増金部分(トン当たり500円)のトン当たり1,500円の、558.637.380円を受け入れた。

この結果、平成24年度の通常補てん積立金収入は、2,220,668,355円となった。

(2) 価格差補てん金の交付

【第1四半期】

平成24年3月29日開催の、第246回理事会並びに第182回評議員会において、平成24年度第1四半期の配合飼料価格が、前四半期に比べてトン当たり1,141円値上り、補てん限度額がトン当たり▲694円となったことから、補てんを行わないことが決定された。

【第2四半期】

平成24年6月21日開催の、第248回理事会並びに第184回評議員会において、平成24年度第2四半期の配合飼料価格が、前四半期に比べてトン当たり983円値上り、補てん限度額がトン当たり455円となったことから、トン当たり450円の補てんを行うことが決定され、11月15日に補てん金として149,759,045円を交付した。その後、追加交付、返還等があり、最終的に149,465,542円の交付となった。

【第3四半期】

平成24年9月26日開催の、第250回理事会並びに第185回評議員会において、平成24年度第3四半期の配合飼料価格が、前四半期に比べてトン当たり4,745円値上り、補てん限度額がトン当たり5,470円となったことから、トン当たり5,450円の補てんを行うことが決定された。その後、加入生産者の年末資金需要に応えるため、12月に早期補てん(分割交付)を行い、1,005,975,504円を交付した。その後、早期補てん金の精算払い、返還、追加交付があり、最終的に1,908,652,396円の交付となった。【第4四半期】

平成24年12月26日開催の、第251回理事会並びに第186回評議員会において、平成24年度第4四半期の配合飼料価格が、第3四半期価格と同じ価格に据え置かれ、補てん限度額がトン当たり4,335円となったことから、トン当たり4,300円の補てんを行うことが決定された。

その後安定機構による異常補てん交付金がトン当たり776円交付されることとなったので、通常価格差補てん金としては、トン当たり3,524円の交付を行うこととなり、通常価格差補てん金として1,184,157,585円(未払計上)を平成25年5月に交付することとなった。

(3) 補てん返還金

平成24年度の契約数量が合理的な理由なく一定量(20%)以下に減少させた場合に、平成20年度における借入金による通常補てん金を返還してもらう取り組みについて、合理的な理由による返還免除確認書を提出できなかった1名の加入生産者から返還を受けた。(返還金額320,906円)

2. 異常補てん準備財産

(1) 積立金の積立について

この積立金は、政府予算で決定される配合飼料価格安定対策事業費と同額を三基金が安定機構に積立てするもので、その積立額は、三基金と安定機構とが年度開始前に締結する「配合飼料異常補てん交付金交付契約」に基づく契約数量の割合に応じた額である。

平成24年度は、平成23年度に政府の第3次補正予算にて97億円計上された半額の48億5千万円を民間が積み立てることになっており、当基金の負担分は、293,364千円である。

【上期】

異常補てん積立金として、平成24年6月25日に第1四半期分として、72,572,880円を受け入れ、平成24年9月25日に第2四半期分として、72,141,120円を受け入れた。

上記積立金は、機構積立金として、平成24年9月28日に144,714,000円を支出している。

【下期】

異常補てん積立金として、平成24年12月25日に第3四半期分として、74,645,860円を受け入れ、平成25年3月25日に第4四半期分として、74,004,140円を受け入れた。

上記積立金は、機構積立金として、平成25年3月29日に148,650,000円を支出している。

(2) 異常価格差補てん金の交付

【第1四半期】

異常価格差補てん金を発動する要件を満たさなかったため、異常補てん金の交付は無かった。

【第2四半期】

異常価格差補てん金を発動する要件を満たさなかったため、異常補てん金の交

付は無かった。

【第3四半期】

異常価格差補でん金を発動する要件を満たさなかったため、異常補でん金の交付は無かった。

【第4四半期】

異常価格差補でん金を発動する要件を満たしたため、異常補でん交付金として トン当たり776円が安定機構から交付されることとなった。

異常補てん交付金額は、260,755,325円である。(未収・未払計上)

(3) 補てん金返戻金

過去に交付された異常補てん交付金の返還があり、1円を受け入れ、同額、安定 機構に返納した。

3. 長期借入金について

(1) 安定機構からの貸付事業による借り入れ

平成24年度第3四半期並びに第4四半期に係る通常補てんについては、補てん交付額全額を手持ちの通常補てん準備財産で賄うことが出来ないことから、平成24年12月6日、平成25年1月18日に開催した臨時総会において、定款、業務方法書の一部変更、並びに通常価格差補てん金の不足額を安定機構から借入れることを議決し、その後、農林水産大臣に申請した借入申請についても承認を得て、長期借入金を借り入れて補てんを行うこととなっている。

平成24年度第3四半期の補てん交付財源として借り入れを行った長期借入金の額は、887,830,000円である。

また、平成24年度第4四半期に係る補てん交付においても同様の長期借入金の借入を行うが、この借入(1.183.580.000円)は平成25年度に計上される。

なお、当該借入金は無利子の借入金であり、平成27年度から平成29年度の3年間 の均等分割で返済することとなっている。

(2) 長期借入金返済

平成20年度に安定機構から「通常補てん財源貸付金」として借り入れた額の未返済分3.340.800.000円の内、1.113.600.000円を安定機構に返済した。

従って、平成24年度末の長期借入金残高は、「通常補てん財源貸付金」の残高 2,227,200,000円、「通常補てん財源支援事業貸付金」の残高1,792,160,000円、並びに「貸 付事業貸付金」の残高887,830,000円の合計4,907,190,000円となった。

なお、「通常補てん財源貸付金」の残高のうち1年以内に返済予定の額については、

貸借対照表の「1年以内返済長期借入金」に計上している。

(3) 長期借入金の支払利息

平成20年度に安定機構から借り入れた長期借入金の残高に係る支払利息を、安定機構に納入した。平成24年度の支払利息は34,689,784円であり、この支払利息は、安定機構から特別交付金として同額補てんされる。

4. 積立金の運用等

国庫短期証券等にて運用を行い、423.589円の収入を得た。

Ⅱ 基金の運営について

有価証券等の運用果実として2.189.445円を受け入れた。

また、1 号会員から前年度に引き続き当初契約数量に対してトン当たり10円の会費(負担金) 14,859,142円の納入を受けた。

Ⅲ 役員の補欠選任について

- (1) 平成24年6月21日開催の通常総会において、役員の補欠選任について、以下の通りの案件の承認議決を受けた。
 - ① 役員の補欠選任 平成24年7月25日をもって、全国畜産農業協同組合連合会の 白岩茂樹常務理事を当基金の理事に選任

№ 定款の一部変更について

- (1) 平成24年12月6日開催の平成24年度第1回臨時総会において、下記の案件の定款の一部変更について、承認議決を受け、その後農林水産大臣の変更認可を得た。
 - ① 附則の追加 平成24年度、平成25年度に限り、総会の議決を得、農林水産大臣 の承認を受けた後に、通常価格差補てん金の交付に必要な長期借 入金の借入を行うことが出来る規定を追加
 - ② 通常補てん準備財産に上記①の長期借入金を加えることを規定
 - ③ 通常補てん準備財産をもって、上記①の長期借入金の償還を行えるように規定

Ⅴ 業務方法書の一部変更について

- (1) 平成24年12月6日開催の平成24年度第1回臨時総会において、業務方法書の一部変更について、以下の通りの案件の承認の議決を受けた。
 - ① 附則の追加 補てん契約の対象畜産経営者が飼料自給率向上への取り組みを確保するための規定を追加

- ② 平成24年度、平成25年度の補てん交付に際しては、前年度から繰り越された通常補てん準備財産と当該年度に積み立てられるべき通常補てん積立金の総額の合計を超えて補てん交付が出来るように規定を追加
- ③ 平成24年度第3四半期に限り、通常価格差補てん金を概算払い(早期補てん)出来るように規定を追加
- ④ 上記③の補てん金についての返還規定を追加
- (2) 平成25年1月18日開催の平成24年度第2回臨時総会において、業務方法書の一部変更について、以下の通りの案件の承認の議決を受けた。
 - ① 附則の追加 他基金との補てん財源格差是正を目的として、平成25年度並びに 平成26年度に限り、契約会員をして別途臨時の積立ができるよう に規定を追加

VI 総会、理事会・評議員会および監査について

総会、理事会、評議員会および監査を次表の通り開催し、各議案について慎重審議の 上議決された。

Ⅶ 常任理事会・幹事会について

常任理事会、幹事会を次表の通り開催し、所要事項について慎重審議した。

Ⅲ 行政庁の認可、承認及び報告事項について

業務運営に必要な資料を整備し、その都度次表の通り監督官庁および関係機関に報告 し、基金制度の適正な運営を行った。

1. 総会

区 分	年 月 日	内容
通 常 総 会 (場 所) 港勤労福祉会館会議室	平成24年6月21日	1. 第44事業年度(平成23年度)事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、キャッシュ・フロー計算書及び収支計算書承認の件 2. 第45事業年度(平成24年度)事業計画書及び収支予算書承認の件 3. 第45事業年度(平成24年度)借入金最高限度額決定の件 4. 役員報酬の件 5. 任期満了に伴う役員選任の件 6. 役員の補欠選任の件
第1回臨時総会 (場所) 畜産基金会議室	平成24年12月6日	1. 定款及び業務方法書の一部変更の件 2. 長期借入金の借入の件
第2回臨時総会 (場所) 音産基金会議室	平成25年1月18日	1.業務方法書の一部変更の件 2.長期借入金の借入の件

2. 理事会 (8回)、評議員会 (7回)

区 分	年 月 日	内容
第247回 理 事 会 第183回 評議員会 (場 所) 田町プレイス会議室	平成24年5月16日	1. 第45事業年度(平成24年度)通常総会の招集について 2. 第45事業年度(平成24年度)通常総会に付議すべき事項について ①第44事業年度(平成23年度)事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、キャッシュ・フロー計算書及び収支計算書承認の件 ②第45事業年度(平成24年度)事業計画書及び収支予算書承認の件 ③第45事業年度(平成24年度)借入金最高限度額決定の件 ④役員報酬の件 ⑤任期満了に伴う役員選任の件 ⑥役員の補欠選任の件
第248回 理事会 第184回 評議員会 (場所) 田町プレイス会議室	平成24年6月21日	1. 平成24年度第2四半期に係る価格差補 てん金の交付について 2. 平成24年度第2四半期以降に係る価格 差補てん数量契約の変更について
第249回 理 事 会 (場 所) 港勤労福祉会館会議室	平成24年6月21日	1. 役付理事の選任についいて
第250回 理事会 第185回 評議員会 (場所) 田町プレイス会議室	平成24年9月26日	 評議員の委嘱について 平成24年度第3四半期に係る価格差補 てん金の交付について 平成24年度第3四半期以降に係る価格 差補てん数量契約の変更について
第251回 理 事 会 第186回 評議員会 (場 所) 畜産基金会議室	平成24年11月15日	1. 平成24年度第1回臨時総会の開催について 2. 平成24年度第1回臨時総会に付議すべき事項について 3. 事務処理要領の一部変更について 4. 評議員の委嘱について

区 分	年 月 日	内容
第252回 理 事 会 第187回 評議員会 (場 所) 相鉄田町ビル会議室	平成24年12月21日	1. 平成24年度第4四半期に係る価格差補 てん金の交付について 2. 平成24年度第4四半期に係る価格差補 てん数量契約の変更について 3. 平成24年度第3四半期の価格差補てん 金に係る長期借入金の額について 4. 第46事業年度(平成25年度)の単位数 量当たりの通常補てん積立金の額、及び その負担割合並びに別途納入金の額について 5. 第45事業年度(平成24年度)第2回臨 時総会の開催について 6. 第45事業年度(平成24年度)第2回臨 時総会に付議すべき事項について 7. 平成24年度第3四半期及び第4四半期 に係る長期借入金借入要領の制定について
第253回 理 事 会 第188回 評議員会 (場 所) 畜産基金会議室	平成25年2月15日	1.業務方法書附則の規定による、平成25 年度並びに平成26年度において契約会員 が別途負担する額について
第254回 理事会 第189回 評議員会 (場所) 相鉄田町ビル会議室	平成25年3月28日	1. 会員の異動について 2. 平成25年度第1四半期に係る価格差補 てん金の交付について 3. 平成24年度第4四半期の価格差補てん 金に係る長期借入金の額について 4. 第46事業年度(平成25年度)第1回臨 時総会の開催について 5. 第46事業年度(平成25年度)第1回臨 時総会に付議すべき事項について 6. 第46事業年度(平成25年度)予算編成 に係る繰入金について 7. 第46事業年度(平成25年度)度暫定予 算について 8. 就業規則の一部変更について 9. 一般社団法人への移行について

3. 監事監査(2回)、公認会計士監査(1回)、四半期末検査(4回)、月次検査(12回)

区 分	年 月 日	内容
月次検査(3月)	平成24年4月13日	3月入出金および残高検査
四半期末検査	平成24年5月7日	平成23年度第4四半期末残高証明照合予算実績対比(全畜連)
公認会計士監査	平成24年5月8日	第44事業年度公認会計士監査
月次検査(4月)	平成24年5月9日	4月入出金および残高検査
監 事 監 査	平成24年5月10日	第44事業年度決算監事監査
月次検査(5月)	平成24年6月6日	5月入出金および残高検査
月次検査(6月)	平成24年7月5日	6月入出金および残高検査
月次検査(7月)	平成24年8月6日	7月入出金および残高検査
四半期末検査	平成24年8月23日	平成24年度第1四半期末残高証明照合 予算実績対比(全酪連及び細野監事立会)
月次検査(8月)	平成24年9月5日	8月入出金および残高検査
月次検査(9月)	平成24年10月5日	9月入出金および残高検査
月 次 検 査 (10月)	平成24年11月7日	10月入出金および残高検査
四半期末検査	平成24年11月12日	平成24年度第2四半期末残高証明照合予算実績対比(全開連)
監 事 監 査	平成24年11月15日	第45事業年度上期監事監査
月 次 検 査 (11月)	平成24年12月5日	11月入出金および残高検査
月 次 検 査 (12月)	平成25年1月8日	12月入出金および残高検査

区 分	年 月 日	内容
月次検査(1月)	平成25年2月4日	1月入出金および残高検査
四半期末検査	平成25年2月14日	平成24年度第3四半期末残高証明照合 予算実績対比(日鶏連及び櫻井監事立会)
月次検査(2月)	平成25年3月4日	2月入出金および残高検査

4. 常任理事会 (8回)、幹事会 (12回)

区 分	年月日	内容
第339回 幹 事 会 (場 所) 田町プレイス会議室	平成24年 4 月17日	1. 公益認定に向けての定款変更案等について いて 2. 未返還出資金の対応について
第257回 常任理事会 第340回 幹 事 会 (場 所) 田町プレイス会議室	平成24年5月14日	1. 理事会並びに評議員会への報告事項について ①平成23年度通常価格差補てん契約数量について ②公益法人改革に係る公益社団法人への移行について 2. 理事会並びに評議員会への提出議案について ①評議員の委嘱について ②役員選任規程の一部変更について ③第45事業年度(平成24年度)通常総会の招集について ④第45事業年度(平成24年度)通常総会に付議すべき事項について a. 第44事業年度(平成23年度)事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、キャッシュ・フロー計算書及び収支計算書承認の件 b. 第45事業年度(平成24年度)事業計画書及び収支計算書承認の件 c. 第45事業年度(平成24年度)借入金最高限度額決定の件 d. 役員報酬の件 e. 任期満了に伴う役員選任の件 f. 役員の補欠選任の件
第258回 常任理事会 第341回 幹 事 会 (場 所) 田町プレイス会議室	平成24年 6 月19日	1. 理事会並びに評議員会への報告事項について ①平成24年度における異常補てん積立金の額の確定について

区分	年 月 日	内容
第342回 幹 事 会 (場 所) 田町プレイス会議室	平成24年8月29日	2. 理事会並びに評議員会への提出議案について ①平成24年度第2四半期に係る価格差補でん金の交付について ②平成24年度第2四半期以降に係る価格差補てん数量契約の変更について 1. 異常補てん金発動基準の緩和について 2. 平成24年度第3四半期以降の通常補でん財源枯渇の際の異常補でん財源からの借入について 3. 平成25年度以降の通常補でん積立金の額について 4. 平成24年度第3四半期以降に関する農林水産省に対する要請事項について
第343回 幹 事 会 (場 所) 田町プレイス会議室	平成24年9月13日	1. 早期補てんに対する対応について
第259回 常任理事会 第344回 幹 事 会 (場 所) 田町プレイス会議室	平成24年9月24日	1. 平成24年度第3四半期に係る価格差補 てん金の一部年内交付(早期補てん)に ついて 2. 理事会並びに評議員会への報告事項に ついて ①平成24年度下期からの基金間移動につ いて 3. 理事会並びに評議員会への提出議案に ついて ①評議員の委嘱について ②平成24年度第3四半期に係る価格差補 てん金の交付について ③平成24年度第3四半期以降に係る価格 差補てん数量契約の変更について

区 分	年 月 日	内容
第260回 常任理事会 第345回 幹 事 会 (場 所) 相鉄田町ビル会議室	平成24年10月3日	1. 平成24年度第3四半期に係る価格差補 てん金の一部年内交付(早期補てん)に ついて 2. 平成25年度以降の積立金単価について
第261回 常任理事会 第346回 幹 事 会 (場 所) 持 ち 回 り	平成24年11月5日	1. 書面による第251回理事会並びに第186 回評議員会の開催について 2. 書面による第251回理事会並びに第186 回評議員会への付議事項について ①平成24年度第1回臨時総会の開催について ②平成24年度第1回臨時総会に付議すべき事項について ③事務処理要領の一部変更について ④評議員の委嘱について
第347回 幹事会 (場所) 相鉄田町ビル会議室	平成24年12月11日	 平成24年度第4四半期の補てん額について 平成25年度以降の積立金単価について 補てん財源の基金間格差是正について
第262回 常任理事会 第348回 幹 事 会 (場 所) 相鉄田町ビル会議室	平成24年12月20日	1. 理事会並びに評議員会への報告事項について ①第251回理事会並びに第186回評議員会の開催結果について ②第45事業年度(平成24年度)第1回臨時総会の開催結果について ③平成24年度第2四半期に係る価格差補てん金の交付実績について ④平成24年度第3四半期に係る価格差補てん金の一部年内交付実績について ⑤平成24年度上期事業概要について ⑥平成24年度上期監査報告について

区 分	年 月 日	内容
		2. 理事会並びに評議員会への提出議案について ①平成24年度第4四半期に係る価格差補てん金の交付について ②平成24年度第4四半期に係る価格差補てん数量契約の変更について ③平成24年度第3四半期の価格差補てん金に係る長期借入金の額について ④第46事業年度(平成25年度)の単位数量当たりの通常補てん積立金の額、及びその負担割合並びに別途納入金の額について ⑤第45事業年度(平成24年度)第2回臨時総会の開催について ⑥第45事業年度(平成24年度)第2回臨時総会に付議すべき事項について ⑦平成24年度第3四半期及び第4四半期に係る長期借入金借入要領の制定について 3. 事務処理要領の解釈について
第263回 常任理事会 第349回 幹 事 会 (場 所) 持 ち 回 り	平成25年1月22日	1. 書面による第253回理事会並びに第188 回評議員会の開催について 2. 書面による第253回理事会並びに第188 回評議員会への付議事項について ①業務方法書附則の規定による、平成25 年度並びに平成26年度において契約会 員が別途負担する額について
第350回 幹 事 会 (場 所) 相鉄田町ビル会議室	平成25年3月18日	1. 平成25年度第1四半期の補てん財源について 2. 平成25年度以降の長期借入金返済額並びに異常補てん積立金額について 3. 一般社団法人への移行について

区 分	年 月 日	内容
区 分 第264回 常任理事会 第351回 幹 事 会 (場 所) 相鉄田町ビル会議室	平成25年3月26日	4. 改正高年齢者雇用安定法に基づく就業規則の変更について 1. 理事会並びに評議員会への報告事項について ①第45事業年度(平成24年度)第2回臨時総会(書面決議)開催結果について ②第253回理事会並びに第188回評議員会(書面決議)開催結果について ③平成24年度第3四半期に係る価格差補てん金の交付実績について ④平成24年度末通常補てん準備財産等の状況について ⑤平成25年度通常総会、6月開催予定の理事会並びに評議員会の開催日程について 2. 理事会並びに評議員会への提出議案について
		いて 2. 理事会並びに評議員会への提出議案について ①会員の異動について ②平成25年度第1四半期に係る価格差補てん金の交付について ③平成24年度第4四半期の価格差補てん金に係る長期借入金の額について
		④第46事業年度(平成25年度)第1回臨時総会の開催について ⑤第46事業年度(平成25年度)第1回臨時総会に付議すべき事項について ⑥第46事業年度(平成25年度)予算編成に係る繰入金について ⑦第46事業年度(平成25年度)度暫定予算について ②第40年業年度(平成25年度)度をできる。 ②第25年度)度をできる。 第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度)をできる。 ②第25年度

5. 行政庁の認可、承認及び報告事項

区 分	年 月 日	内容
農林水産大臣	平成24年6月25日	平成23年度事業報告書などの提出 農林水産大臣の所管に属する公益法人の 設立及び監督に関する規則の第6条規定に 基づき、第44事業年度(平成23年度)事業 報告書、第45事業年度(平成24年度)事業 計画書、収支予算書、平成23年度末会員名 簿を提出した。
国税庁課税部 審理室長	平成24年6月28日	特定の損失の補てん業務に係る資金の平成23年度の収支状況について(報告) 平成22年1月21日付、課審5-3、課審4-3により国税庁長官から指定を受けている配合飼料価格差補てん業務に係る資金のうち、平成23年度における収支状況を報告した。
農林水産大臣	平成24年7月23日	登記の変更に伴う届出書を提出 一般社団法人及び一般財団法人に関する 法律第303条の規定に基づき、任期満了に 伴う役員変更登記を報告した。
農林水産大臣	平成24年8月10日	登記の変更に伴う届出書を提出 一般社団法人及び一般財団法人に関する 法律第303条の規定に基づく、役員変更登 記を報告した。(津曲理事退任に伴う後任 白岩理事の補欠選任)
農林水産大臣	平成24年12月25日	定款の一部変更に係る認可申請 平成24年12月6日開催の第45事業年度 (平成24年度)第1回臨時総会にて議決を 受けた、定款の一部変更について、認可申 請を行った。

区 分	年 月 日	内容
農林水産大臣	平成25年1月30日	長期借入金に関する承認申請 平成24年12月6日開催の第45事業年度 (平成24年度)第1回臨時総会にて議決を 受けた定款の一部変更(附則の追加)に基 づき、平成24年度第3四半期分の長期借入 承認申請を行った。
農林水産省生産局長	平成25年3月28日	通常補てん積立金単価変更承認申請配合飼料価格安定対策事業実施要綱(昭和50年2月13日付け50畜B第302号農林事務次官依命通知)第13の7項及び同12項の規定に基づき、平成25年度第1四半期より通常補てん積立金単価をトン当たり1,900円とする承認申請を行った。

(預り金の単位は千円)

会員の資格		一号会員	二号会員	三号会員	四号会員	計	
	23年度末現在		4	243	2	73	322
会	増加	新規加入		1		2	3
員	NA J.	脱退					0
数数	減少	合 併		1			1
女	24年度末現在		4	243	2	75	324
	23年度末現在		152,340	6,970	180,000	2,070	341,380
入会預り	増加	新規加入		10		20	30
り金の額	減少	返 還		50		40	90
- IUR	24年度末現在		152,340	6,930	180,000	2,050	341,320

平成24年度異動の内容

- 1. 新規加入会員(3会員 3口)
 - (2号会員) 浜中町農業協同組合(1口)
 - (4号会員) 有限会社キロサ肉畜生産センター (1口)、

東名畜販協同組合(1口)

- 2. 合併による減少会員
 - (合併前) 小野町地区酪農業協同組合 (1口)、福島県酪農業協同組合 (5口)

(合併後) 福島県酪農業協同組合(6口)

3. 入会預り金の額の減少理由

平成19年度から平成21年度に当基金を脱退した一部の会員に対して、出資金の返還がなされていないことから、今年度において返還をしたもの

X 役員名簿

理事監事の別	氏	名	出 身 会 名 称	員 役職等	常勤・ 非常勤
			——————————————————————————————————————	1文 職 寺	
理事長	砂金	甚太郎	全国酪農業協同組合連合会	代表理事会長	非常勤
在 事 戊				八久在事云尺	
副理事長	川畑	満 英	マルイ農業協同組合	代表理事組合長・畜産業	非常勤
専務理事	楢岡	義 樹	全国酪農業協同組合連合会		常勤
理 事	赤坂	陽次	全国酪農業協同組合連合会	常務理事	非常勤
理事	原田	陽一	山形県酪農業協同組合	代表理事組合長·畜産業	非常勤
理事	尾形	文 清	ふくおか県酪農業協同組合	代表理事組合長・畜産業	非常勤
理事	髙 橋	俊 英	全国開拓農業協同組合連合会	代表理事専務	非常勤
理事	井上	富 男	佐賀県開拓畜産農業協同組合	代表理事組合長・畜産業	非常勤
理事	杉原	健 一	日本養鶏農業協同組合連合会	専務理事	非常勤
理事	白岩	茂 樹	全国畜産農業協同組合連合会	代表理事専務	非常勤
理事	古平	力	茨城県畜産農業協同組合連合会	代表理事会長・畜産業	非常勤
監 事	櫻井	德 一	栃木県開拓農業協同組合	代表理事組合長・畜産業	非常勤
監 事	細野	勝美	赤城酪農業協同組合連合会	代表理事副会長・畜産業	非常勤
	以	上 類	理 事 11名 監 事 2名	計 13名	

※ 評議員名簿

氏	名	出 身 会 員	
八	団 体 名 役 職	È	
佐々木	光 彦	標茶町農業協同組合参	事
貞 廣	修	北海道チクレン農業協同組合連合会 代表理事理事	事長
中村	益 実	青森県畜産農業協同組合連合会 総 務 部	長
赤堀	誠	酪農とちぎ農業協同組合 専務理	事
藤井	道人	農 林 中 央 金 庫 農林水産環境事 部	業部 長
田中	康 弘	茨 城 中 央 畜 産 農 業 協 同 組 合 副 組 合	長
近藤	昌 伸	岐阜県酪農農業協同組合連合会参	事
梅岡	正人	全国酪農業協同組合連合会 購 買 部	長
村上	進	全国開拓農業協同組合連合会事業推進部	3 長
桐林	鋼 治	日本養鶏農業協同組合連合会事業部	長
森川	末 広	全国畜産農業協同組合連合会事業部	長
		以 上 11名	